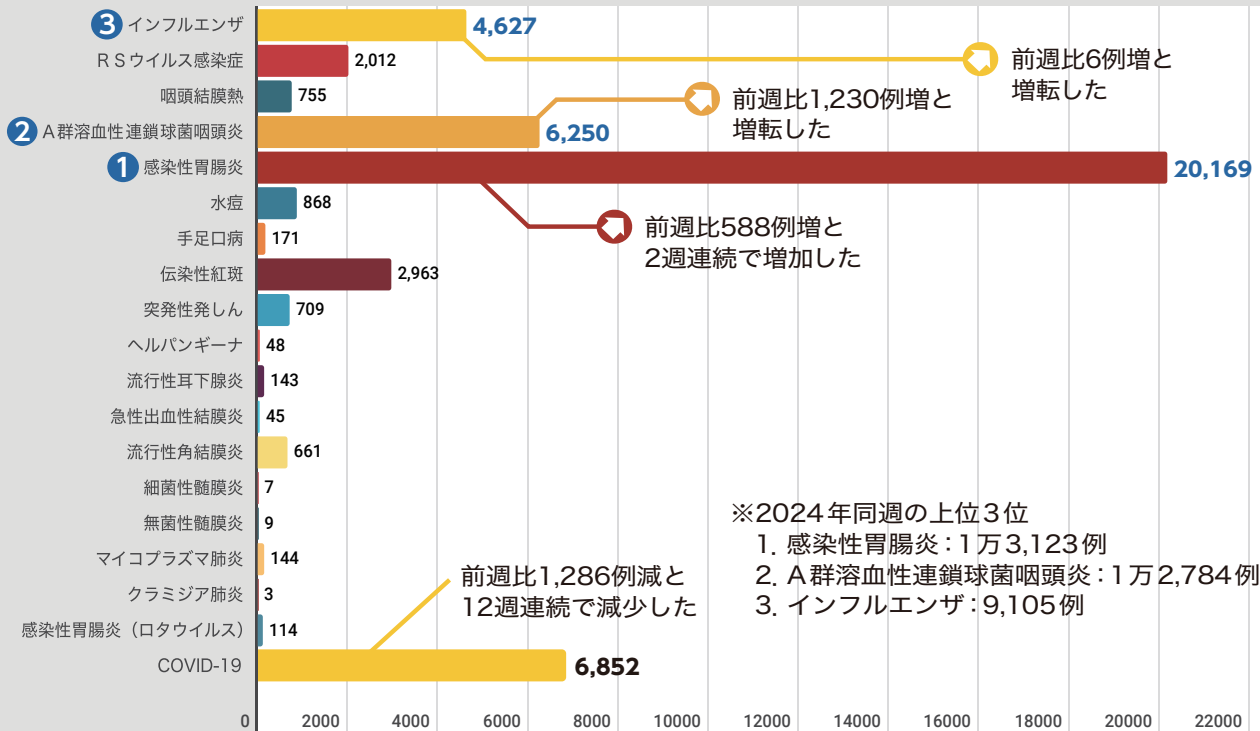




国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトが発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

# 伝染性紅斑、警報レベル超えが8道県に拡大

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



※2024年同週の上位3位  
 1. 感染性胃腸炎：1万3,123例  
 2. A群溶血性連鎖球菌咽頭炎：1万2,784例  
 3. インフルエンザ：9,105例

(国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトのデータを基に編集部作成)

## ① 感染性胃腸炎

報告数

1. 東京都：2,007例
2. 大阪府：1,717例
3. 兵庫県：1,041例

定点当たりの報告数(8.54)

- |              |              |               |               |
|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1. 愛媛県：18.19 | 4. 山口県：13.45 | 7. 岡山県：12.93  | 10. 広島県：11.07 |
| 2. 宮崎県：17.20 | 5. 香川県：13.42 | 8. 鳥取県：11.37  | 11. 佐賀県：11.00 |
| 3. 大分県：16.67 | 6. 石川県：13.03 | 9. 鹿児島県：11.13 | 12. 福岡県：10.56 |

## ② A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 東京都：914例
2. 北海道：432例
3. 埼玉県：390例

定点当たりの報告数(2.64)

- |             |             |             |              |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 茨城県：5.34 | 4. 栃木県：4.30 | 7. 新潟県：3.97 | 10. 埼玉県：3.55 |
| 2. 富山県：5.21 | 5. 北海道：4.24 | 8. 大分県：3.75 | 11. 宮城県：3.50 |
| 3. 愛媛県：5.14 | 6. 長崎県：4.23 | 9. 福岡県：3.70 | 12. 東京都：3.46 |

## ③ インフルエンザ

報告数

1. 東京都：394例
2. 大阪府：285例
3. 神奈川県：272例

定点当たりの報告数(1.20)

- |             |             |              |              |
|-------------|-------------|--------------|--------------|
| 1. 秋田県：4.76 | 4. 佐賀県：2.83 | 7. 長野県：2.02  | 10. 岡山県：1.74 |
| 2. 富山県：3.00 | 5. 福島県：2.56 | 8. 和歌山県：1.89 | 11. 愛媛県：1.74 |
| 3. 岩手県：2.84 | 6. 沖縄県：2.31 | 9. 香川県：1.80  | 12. 宮城県：1.65 |

## 今週の感染症動向

感染性胃腸炎は前週比588例増と2週連続で増加し、2万例を超えた。A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は1,230例増と増転した。インフルエンザは減少傾向が続いていたが、今週は6例増と微増した。COVID-19は12週連続で減少した。伝染性紅斑は293例増と2週連続で増加した。定点当たりの報告数が警報レベル(2.00)を超えた地域は、栃木県(5.56)、福島県(4.25)、富山県(3.17)、北海道(3.14)、山形県(3.12)、群馬県(2.64)、茨城県(2.58)、石川県(2.45)の8道県に拡大した。多くの感染症が増加しており、今後の動向に注意が必要である。